



東村立 高江小学校
 学校便り【虹】
 2020年10月7日
 発行責任者 校長 宮城達也

令和2年度！運動会大成功！

◎ これ以上ない秋空・晴天の中、大きな学校行事の一つである令和2年度運動会を無事成功裏に終えることができました。ホッとしています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年と違う開催方法になったことでいろいろと戸惑いもありましたが、子どもたちのがんばり！そして主任を中心に先生方のチームワークと地域・保護者の皆様のご協力のお陰で大成功に終えることができましたと感謝しています。本当にありがとうございました。

学力向上のかけ声と共に学校行事の精選や授業時数の確保が叫ばれ、以前ほど練習に時間が割けなくなった運動会！2週間という限られた時間の中で、3人の子どもたちは「青空に輝け！みんなの笑顔！」のテーマに向かって、それぞれに意欲を持って練習に取り組みました。そして本番！文字通りみんな笑顔で楽しく演技をすることができました。わずか3人での演舞でしたが、勇壮なエイサーは一生懸命さが観客にも十分に伝わり本当に見事でした。そして学年ごとの走すーぶ！どの種目をとってもそれぞれに見応えがありました。今、子どもたちは運動会をやり遂げた達成感と自信にあふれ、かがやいています。この自信を糧にして、今後の学習活動にも意欲的に取り組んでもらいたいです。学年の後半を迎えるこれからの季節は、気温的にも過ごしやすくなり、何をやるにも最適な時期を迎えます。これまでの運動会モードから、学習モードへ！保護者の皆様にも、運動会での子ども達のがんばりへの賞賛と合わせて、これからの学習の動機付け、意欲付けをよろしくお願いします。



新聞でも紹介されました！ 琉球新報10月5日【月】

高江小 地域一体の運動会 東村 児童3人、区民50人超



地域の人たちとパブリカダンスを踊り、最後にポーズを決める高江小の児童3人（前列中央）＝4日、同校運動場

【東】「青空に輝け！みんなの笑顔」をテーマにした東村立高江小学校の運動会が4日、同校運動場で開かれた。全校児童3人のほか、50人以上の高江区民が参加し、地域一体のぎやかな運動会となった。青空の下、新型コロナウイルスの閉塞感を吹き飛ばすように、児童らは元気よくグラウンドを駆け回った。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から運動会は午前中のみ開催し、入り口では検温や消毒を徹底した。かけみ」と破顔した。

つこやエイサー、ダンスなどが行われ、保護者や区民も参加し一緒に盛り上げた。地域行事の多くは中止や規模縮小となり、家庭の事情で4月に7人いた児童は3人に減った。宮城達也校長59は「残った児童は本当に寂しい思いをしている」と振り返る。運動会前日は区民が運動場の芝や雑草を刈り、テント設営を手伝った。

久しぶりに地域住民が集まり、仲嶺久美子区長(70)は「みんなで協力して盛り上げて、うれしいですね」と感無量だった。PTA会長の森岡尚子さん(48)は「地域の方が家族のように優しく接してくれた。子どもにとつて、いい機会になった」と喜んだ。児童の森岡丸さん(4年)、双子のきょうだいの庄司蓮さん(2年)と七羽さん(同)は「みんなが協力してくれて楽しかった。来年も楽し